



Attack EP88

TACKED ELECTRIC PIANO

サウンドバンク マニュアル

Version 1.0
JP 160425

ソフトウェア使用許諾 (EULA)

以下の規約を理解、承諾するまで、本製品の使用はお控えください。
本製品をお客様あるいはお客様が許可した方が使用することは、本規約に同意したことになります。

本エンドユーザーライセンス規約(以下"EULA"または"本規約"といいます)は、お客様と UVI(所在地:159 rue Amelot, 75011 Paris - France)の間で交されるUVIの作成したソフトウェア、書類およびその他のマテリアルの使用に関するライセンス規約になります。

本規約に同意しない場合は、直ちにUVI製品(以下"本製品"と呼ぶ場合もあります)の登録、インストールもしくは利用を中止してください。

UVI製品の使用、あるいは第三者に使用許諾をした場合、本規約に同意するものとします。

A- ライセンス許諾

- UVIは以下の利用規約に基づき、お客様に本製品の非独占オーソライズドコピー使用権を許諾します。
- UVI製品のライセンスはシングルユーザーライセンスです。お客様の所有するコンピュータまたはiLokドングルに最大3台まで認証して使用することが可能です。
- ソフトウェアライセンスでは、第三者への賃貸または貸与する権利はありません。これらの行為は禁じられています。
- 本規約は、別項で記載する規定に該当しない限り、ソフトウェアライセンスを第三者に移譲、再販することが可能です。その際、iLokアカウントから"Transfer License"の手続き申請を行い、iLokライセンス管理をするPace社にライセンス移行手数料(ライセンスごとに25米ドル、最大50米ドル)を支払います。その後、同社からの依頼を受けてUVIの承認と譲渡先へのシリアル移行を取り仕切ります。移譲後、元のライセンス登録は削除されます。iLokへの申請手続き、連絡は英語でおこないます。
- バンドルで入手した個々の製品、あるいは他の製品へのアップグレードやクロスグレードに使用した製品の再販およびライセンス移譲の認可はありません。
- 購入された製品に含まれているサウンドやサンプルは、追加ライセンス料の支払いやUVIへのソースアトリビューションを提供することなく、商用の制作、録音物に使用できます。
- 本規約は、再販もしくは配布利用の為に本製品を使用することを禁じます。その範囲は、他のディスクやデバイスに収録、再フォーマット、ミックス、混合、フィルター、再合成に及びます。サウンド、マルチサウンド、サンプル、マルチサンプル、ウェーブテーブルに組込むための編集行為、サンプラーやマイクロチップなどソフトウェア、ハードウェアを問わず、全てのサンプル再生装置のためのプログラムやパッチ編集も禁止事項に含まれます。本製品を他者が利用するサンプリングまたはサンプル再生デバイスの為の販売、あるいは配布することは出来ません。
- ライセンス違反が認められた時点で、本契約は終了します。その場合、コピーを含め、全てのUVIソフトウェアとドキュメントを速やかにUVIに返還しなければなりません。
- UVIの保有する全ての権利は、本書で明示していません。

B- ライセンス認証

- UVI製品の使用にあたり、シリアル番号の登録(uvi.net/register)とデバイスのライセンス認証が必要です。UVIは、製品のライセンス認証にPace AP社のiLokシステムを採用しています。認証にiLokアカウントの取得とiLok License Manager(いずれも無料)も必要です。iLokアカウントは、シリアル番号登録時にUVIウェブサイトを通じて取得できます。iLok License ManagerはUVI WorkstationやFalconとともにインストールされます。UVI製品は、未登録、未認証の状態で使用することはできません。
- 製品シリアル番号の登録をする際、UVIデータベース上に登録されたお客様の姓名、メールアドレス、住所が必要です。未登録の場合、UVIアカウントを作成します。UVIは128ビット暗号化されたSSL接続の最新の通信保護規格を採用しています。お客様からの情報をウェブ経由で安全に当社サーバーに送ることが可能です。UVIの個人情報に関する扱いについてはこちらをご覧ください:<https://www.uvi.net/privacy-policy>
- UVI製品のライセンスは、最大で3つのiLokドングルもしくはコンピュータに認証して同時使用が可能です。ライセンス認証と解除は、専用ソフトウェアのiLok License Managerを通じて行います。

C- ソフトウェアの保護

お客様は、本製品にコピープロテクションが使用されていること、本製品を利用するにあたってコピープロテクションに関する操作を行うことに同意するものとします。お客様は、UVI によって実装されたコピープロテクション技術の回避、改造あるいは変更を加えないことにも同意するものとします。

D- 所有権

本製品の所有権、封入されているデジタル記録された音の権利は、(いかなるコピーも) UVIによって保持されます。本製品のコピーは、本規約に基づいてお客様に提供されます。本製品のライセンス(ソフトウェアを利用する権利)のみがお客様によって購入されたものです。

E- 契約期限

この合意による契約期限は、本製品のパッケージの開封あるいは使用を開始し、終了するまで有効です。お客様がこの期限条件内に何かを破棄した場合、この契約は終了します。終了に際して、UVI に本製品のコピーおよび関連書類をすべて破壊し返却することで、契約の終了に同意するものとします。

F- 規制

本契約に基づく許可される場合を除き、本製品および関連書類の販売、リース、賃貸、ライセンス許可、配布、転送、複製、再プロデュース、公開、改造もしくはタイムシェアは禁じられています。

G- NFR(転売不可)シリアルと無料製品

シリアル番号に"NFR"の記載があるUVI製品のライセンス(以下"NFR"といいます)は、デモ、テストあるいは評価利用のために用意されています。NFRは商用利用不可で、転売、移譲をすることはできません。NFRにはアップグレード、クロスグレードなどの特別セールオフアーから除外されます。同様に関連したバウチャー(割引券)の発行を受け取ることもできません。さらにNFRの所有者は、商用バージョンの製品と同梱されているバウチャーを受け取る権利もありません。

無料製品はUVI、あるいはUVIと提携する第三者がプロモーション目的など、製品バンドル等の方法によって無料配布された製品(ライセンス)を指します。無料製品は商用バージョンと同様、商用利用可能ですが、NFRライセンスと同様、転売、移譲をすることはできません。また、認証デバイスの破損等に関するライセンス復帰の対象外にもなります。"NFR"と記載された無料製品のライセンス規約は、無料製品の規約が優先されます。

H- サポート責務の免除

UVIは可能な限り、製品使用のための技術的な問題解決に努めます。ただし、UVIは追加情報、ソフトウェア、技術情報、ノウハウ、サポートを提供したり、利用できるようにする義務を負いません。

I- 仕様とシステム条件

本製品の技術仕様は、推定あるいは近似値で記載している場合があります。環境が千差万別であるため、これらの値は目安であり、互換性や動作を保証するものではありません。UVIは動作に必要な条件をすべてウェブサイト記載しています。エンドユーザーは、製品の購入前にエンドユーザーのデバイスがUVI製品のシステム条件を満たしていること、および該当製品がエンドユーザーの要件を満たしているを確認する責任を負います。

本規約はフランス共和国の法律に基づいて制定されています。解釈をするにあたって、英語版のEULAを使用します。

©2017 UVI. All rights reserved.

全ての登録商標はその権利帰属者の所有物です。

目次

イントロダクション	4
操作画面	
メイン (Main) ページ	5
エフェクト (Effects) ページ	6
設定 (Settings) ページ	7
ボーシング (Voicing) ページ	8
プリセットリスト	9
リンク	10
クレジットと謝辞	11

Attack EP88

TACKED ELECTRIC PIANO



イントロダクション

タックエレクトリックピアノのバーチャルスタジオ

Attack EP88は世界初のタックエレクトリックピアノのライブラリであり、バーチャルスタジオです。画鋲のプリパレーションを施したそのサウンド、機能はこれまでのエレクトリックピアノ音源とは一線を画します。47,000以上のサンプルによって構成されたAttack EP88は豊かなサウンドと豊富なカスタマイズ機能が魅力です。DI、チューブ、コンタクトマイク、モノラルマイク、そしてステレオの完全独立したシグナルパスを持ち、アナログとエレクトリックの両方に固有のエンベロープとエフェクトチェーンが用意されています。また88鍵すべてにボイスイングとチューニングコントロールも装備。Attack EP88はこの豊富な機能だけがもたらされる柔軟性によって、古今東西、未来永劫に親しまれるエレクトリックピアノサウンドをより扱いやすく、そしてイメージのままに創作に使用できる唯一の音源です。

タックピアノ

タックピアノはしばし、プリパレーションを施したアコースティックアップライトピアノの通称として使用されます。例えば、ハンマーにプラスチック製の画鋲や金属デバイスを装着したり、あるいはマレットとレゾネーター間に取付けたりして演奏に用いられます。プラスチック製の画鋲を使用した音色はピアノの感触を残しつつも、アタックが強調され、金属質な共鳴を持った印象的なものになります。

そしてこの音源は画鋲を使用したプリパレーションによって、非常に洗練されたエレクトリックピアノサウンドが生まれました。その鈴鳴りのサウンドキャラクターはこれまでのクラシックエレクトリックピアノの常識を覆すほどの魅力に満ち溢れます。

アプローチ

Attack EP88は88鍵バージョンの Rhodes Mark I のフルレストアから始まりました。そしてハンマー1つ1つの打面に画鋲を取付けたプリベアドサウンドの収録を丹念におこないました。このプロジェクトのゴールは単に奇を衒った音源のリリースではなく、ユーザーが自由にカスタマイズできる完全なバーチャルスタジオを完成させることでした。その結果、様々なサウンドソースを詳細に収録し、操作画面とプリセット音色デザインと並行しながらエディットを続けました。

アコースティックソースでは、ステレオペアのBruel & Kjaerマイク、Neumann U67をモノラルソース、そして鍵盤ごとにコンタクトマイクを取り付けて"トーンバー"からの響きを1つ1つ収録していきました。さらにソース、ノートごとに8段階のペロシティとサスティン、リリースサンプルの両方に最大で5つのラウンドロビンを用意しました。加えてエレクトリックソース(ライン録り)のサンプル収録は3回繰り返され、毎回3つのボイスイング(タックポジションによる音色の深み)を収めました。勿論、ペダルアップとペダルダウンの音色も入念に収録されています。これらのサンプルは7つのラウンドロビンとして用意されています。この結果、サンプル数は47,000を超え、他に類を見ない詳細かつ美しい響きを持ったエレクトリックピアノ音源になりました。

インストールメント

サンプル収録の完了後、次なる使命が待っていました。膨大なサンプルをいかに簡単に扱えるようにするのか、それはUVIのモットーでもあります。Attack EP88のオーディオソースは3つのバスに分けました。1つはコンタクトマイク、もう1つはモノ/ステレオマイク、最後の1つはDI/チューブの為に内部バスを設けました。各々のバスにはエンベロープとエフェクトを含むミキシングツールが用意されています。さらに洗練された操作画面を与えることで、よりシンプルかつ直観的に音色操作が可能になりました。アコースティックソースは画面の上半分、エレクトリックソースは画面の下半分に配置されています。そしてアコースティックバスには3バンドEQ、デュアルディレイとSparkverb(リバープ)、エレクトリックバスにはディストーション、Thorus(8ボイスコーラス)、フェイザー、デュアルディレイとSparkverbを装備しました。

この3つのオーディオバスは、Main(メイン)、FX(エフェクト)、Settings(設定)の3画面にわたって操作することができます。最後のページ:Voicing(ボイスイング)は、ノート毎のボイスとチューニングをおこないます。Attack EP88のために特別デザインしたプリセット音色を70以上、用意しました。これらの音色は即戦力にも、オリジナルサウンドの創作にも利用でき、そのサウンドデザインの幅広さはほぼ無限大です。

唯一無二

Attack EP88は奥深さと利便性を兼ね備えた音源です。面倒な操作を嫌う方にもとことん追求するサウンドデザイナーにも納得できる内容に仕上がっています。基本的なDIのみの音色からマルチチャンネルミックス、カスタムエンベロープとエフェクトを駆使したオリジナルサウンドまで、Attack EP88はこれまでにない柔軟さ、サウンドクオリティ、そしてインスピレーションをかきたてるエレクトリックピアノです。



最低システム条件:

- ・ UVI Workstation 2.6.4以降またはFalcon 1.1.1以降
- ・ 10GB以上の空きディスク容量

インストールとオーソライズに関する詳しい情報は[サウンドバンクインストールガイド](#)をご覧ください。

Attack EP88

TACKED ELECTRIC PIANO



操作画面：メイン(MAIN)ページ



Attack EP88の操作画面上下2つのセクションに分割されています。下半分はラインシグナルで、Rhodes Mk Iの出力にDIまたはチューブプリアンプを接続して録音した音を扱います。上半分はアコースティックシグナルで、コンタクト、モノラルとステレオのマイクロフォンで収録したサウンドを操作します。画面中央のスイッチは操作画面：メイン/エフェクト/設定/ボイスの切替に使用します。

1 ▶ ページ切替

Attack EP88の操作画面(MAIN/FX/SETTINGS/VOICING)の表示切替をします。

2 ▶ ステレオマイク(STEREO)

ステレオマイクロフォンチャンネルのグローバル音量とサンプルロードを設定します。不必要なチャンネルのサンプルを解除することで、CPUリソースの消費を軽減します。

- ▶ **マウント(M)スイッチ**
ステレオマイクのサンプル読み込みをおこないます。薄く表示されている場合はオフになります。
- ▶ **ミュート(M)スイッチ**
ステレオマイクのミュートをおこないます。
- ▶ **ボリューム**
ステレオマイクの音量を調節します。

3 ▶ モノラルマイク(MONO)

- ▶ **マウント(M)スイッチ**
モノラルマイクのサンプル読み込みをおこないます。薄く表示されている場合はオフになります。
- ▶ **ミュート(M)スイッチ**
モノラルマイクのミュートをおこないます。
- ▶ **ボリューム**
モノラルマイクの音量を調節します。

4 ▶ コンタクトマイク(CONTACT)

- ▶ **マウント(M)スイッチ**
コンタクトマイクのサンプル読み込みをおこないます。薄く表示されている場合はオフになります。
- ▶ **ミュート(M)スイッチ**
コンタクトマイクのミュートをおこないます。
- ▶ **ボリューム**
コンタクトマイクの音量を調節します。
- ▶ **アタックトリム(ATTACK TRIM)**
サンプルのスタートポイントを調節します。

5 ▶ エレクトリックシグナル

- ▶ **パワー(POWER)スイッチ**
エレクトリックチャンネルをオン・オフ(サンプル読み込み)をおこないます。
- ▶ **シグナル(SIGNAL)**
ラインシグナルのソース(TUBE:真空管プリ/DI:ダイレクトボックス)の切替をします。
- ▶ **ボリューム(VOLUME)**
ラインシグナルの音量を調節します。
- ▶ **バス(BASS)**
EQの低域EQバンドを操作します。
- ▶ **ミドル(MIDDLE)**
EQの中域EQバンドを操作します。
- ▶ **トレブル(TREBLE)**
EQの高域EQバンドを操作します。
- ▶ **トレモロ(TREMORO)スイッチ**
トレモロエフェクトのオン・オフとオートパン/トレモロ切替をします。
- ▶ **デプス(DEPTH)**
トレモロ/オートパン効果の深さを調節します。
- ▶ **スピード(SPEED)**
トレモロ/オートパン効果の速度を調節します。

操作画面:エフェクト(FX)ページ



アコースティックシグナルエフェクト

1 ▶ シグナルチェーンの切替 (CONTACT/MONO&STEREO)

アコースティックシグナルパスの操作対象をコンタクトマイクとモノラル/ステレオマイクの切替をします。

1 ▶ EQ(イコライザー)

- ▶ **バス(BASS)**
EQの低域EQバンドを操作します。
- ▶ **トレブル(TREBLE)**
EQの高域EQバンドを操作します。
- ▶ **ミッドフリクエンシー(MID FREQ)**
EQの中域バンドの周波数を調節します。
- ▶ **ミッドゲイン(MID GAIN)**
EQの中域バンドのブースト/カット量を操作します。

2 ▶ デレイ(DELAY)

- ▶ **ミックス(MIX)**
デレイのミックス量を設定します。
- ▶ **タイム(TIME)**
デレイタイムを設定します。
- ▶ **ワイズ(WIDTH)**
デレイエフェクトの広がりを設定します。
- ▶ **フィードバック(FEEDBACK)**
デレイのフィードバック量を設定します。
- ▶ **カットオフ(CUTOFF)**
デレイ音に対するフィルターのカットオフを調節します。
- ▶ **シンク(SYNC)スイッチ**
デレイタイムのホストテンポ同期を設定します。

3 ▶ リバーブ(SPARKVERB)

- ▶ **サイズ(SIZE)**
リバーブ効果の部屋の広さを調節します。
- ▶ **ローディケイ(LOW DECAY)**
リバーブ音の低域の減衰を調節します。
- ▶ **ロックロスオーバー(f)**
リバーブ音の低域になるポイントを設定します。
- ▶ **ディケイ(DECAY)**
リバーブ音の中域の減衰を調節します。
- ▶ **ハイディケイ(HIGH DECAY)**
リバーブ音の高域の減衰を調節します。
- ▶ **ハイクロスオーバー(f)**
リバーブ音の高域になるポイントを設定します。
- ▶ **ミックス(MIX)**
リバーブのミックスバランスを設定します。

エレクトリックシグナルエフェクト

4 ▶ オーバードライブ(CRUNCH)

- ▶ **ドライブ(DRIVE)**
歪み量を調節します。
- ▶ **ゲイン(GAIN)**
歪み出力レベルを調節します。
- ▶ **ミックス(MIX)**
歪みのミックスバランスを調節します。

5 ▶ コーラス(ANAKORUS)

- ▶ **スピード(SPEED)**
コーラスエフェクトの速度を設定します。
- ▶ **デプス(DEPTH)**
コーラスエフェクトの深さを設定します。
- ▶ **モード(THORUS/ENSEMBLE)**
コーラスモードを設定します。

6 ▶ フェーザー(Inyour PHASE)

- ▶ **スピード(SPEED)**
フェーザーエフェクトの速度を調節します。
- ▶ **フィードバック(FEEDBACK)**
フィードバック量を設定します。
- ▶ **デプス(DEPTH)**
フェーザーエフェクトの深さを調節します。

7 ▶ エコー(ECTO 1)

- ▶ **デレイ(DELAY)**
デレイタイムを設定します。
- ▶ **フィードバック(FEBK)**
デレイのフィードバック量を設定します。
- ▶ **レベル(LEVEL)**
デレイのミックス量を設定します。
- ▶ **シンクモード(SYNC/STEREO)**
デレイタイムのホストテンポ同期を設定します。

8 ▶ リバーブ(Printemps)

- ▶ **トーン(TONE)**
リバーブの特性を調節します。
- ▶ **レベル(LEVEL)**
リバーブのミックス量を設定します。
- ▶ **モード(PANTEMP/HiYER)**
リバーブモード(ウォームとクール)を設定します。

操作画面：設定 (SETTINGS) ページ



アコースティックシグナル

1 ▶ アンプリチュード (AMPLITUDE)

- » ADSR
アコースティックシグナルに対するエンベロープ:アタック、ディケイ、サスティン、リリースを調節します。

2 ▶ 設定 (SETTINGS)

- » ダイナミクス (DYNAMICS)
演奏時の強弱を調節します。
- » ベロシティカーブ (VEL CURVE)
ベロシティカーブを調節します。
- » リリースボリューム (RELEASE VOL)
リリース音のボリュームを調節します。
- » フィルターベロシティ (FILTER VEL)
ノートベロシティによるフィルターコントロールを設定します。
- » オン・オフボタン
FILTER VEL機能を有効にします。
- » ペダルボリューム (PEDAL VOL)
ペダル音 (ノイズ) のボリュームを調節します。

3 ▶ ステレオ (STEREO)

- » ステレオモード (MODE) スイッチ
オフ / ALT (オルタネイトパン) / UNI (ユニゾン) / CHORUS (コーラス) の切替をします。
- » カラー (COLOR)
隣接サンプルをベースにした音色シフトをおこないます。
- » スプレッド (SPREAD)
ステレオ効果の広がり調節します。
- » ディチューン (DETUNE)
ユニゾンモード時のレイヤーの微妙な音程効果を調節します。

エレクトリックシグナル

4 ▶ アンプリチュード (AMPLITUDE)

- » ADSR
エレクトリックシグナルに対するエンベロープ:アタック、ディケイ、サスティン、リリースを調節します。

5 ▶ 設定 (SETTINGS)

- » ダイナミクス (DYNAMICS)
演奏時の強弱を調節します。
- » ベロシティカーブ (VEL CURVE)
ベロシティカーブを調節します。
- » リリースボリューム (RELEASE VOL)
リリース音のボリュームを調節します。
- » ペダルボリューム (PEDAL VOL)
ペダル音 (ノイズ) のボリュームを調節します。
- » フィルターベロシティ (FILTER VEL)
ノートベロシティによるフィルターコントロールを設定します。
- » オン・オフスイッチ
FILTER VEL機能を有効にします。

6 ▶ ステレオ (STEREO)

- » ステレオモード (MODE) スイッチ
オフ / ALT (オルタネイトパン) / UNI (ユニゾン) / CHORUS (コーラス) の切替をします。
- » カラー (COLOR)
隣接サンプルをベースにした音色シフトをおこないます。
- » スプレッド (SPREAD)
ステレオ効果の広がり調節します。
- » ディチューン (DETUNE)
ユニゾンモード時のレイヤーの微妙な音程効果を調節します。

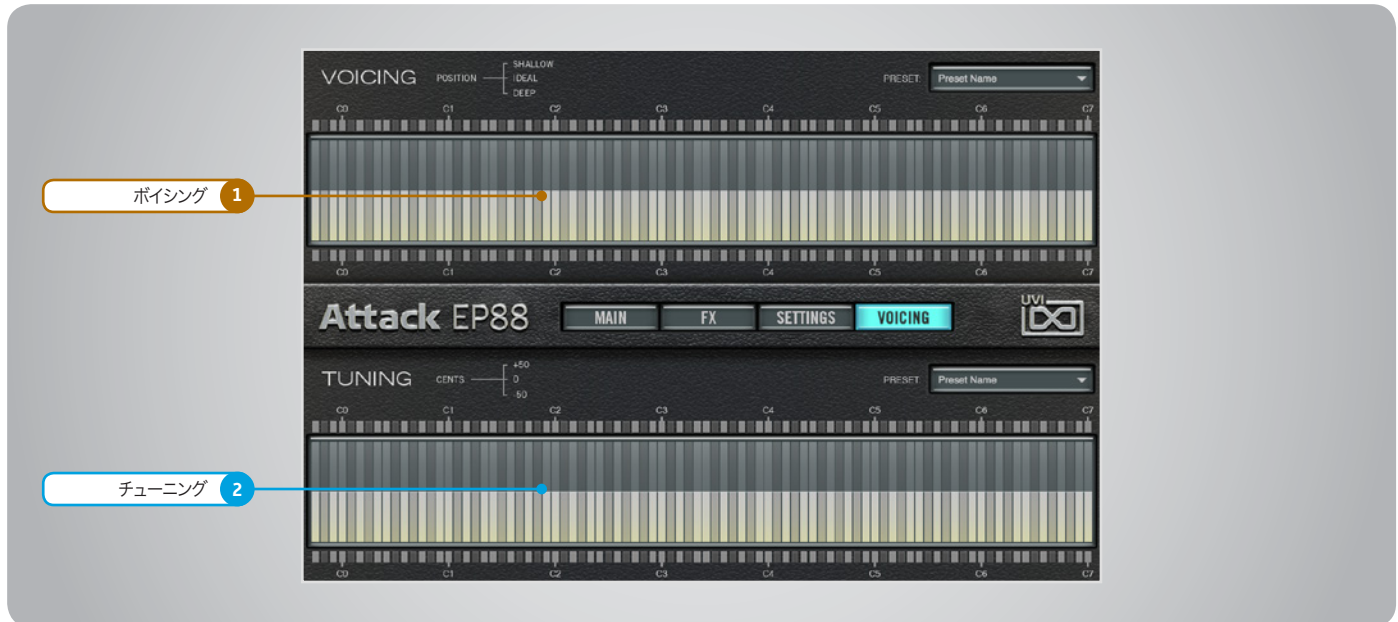
7 ▶ ホイールストラム (WHEEL STRUM)

- モジュレーションホイール操作による弦をかき鳴らす奏法を有効にします。

8 ▶ ピッチベンドレンジ (PITCHBEND RANGE)

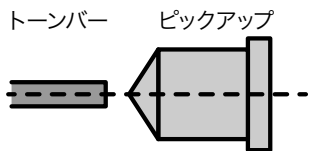
- ピッチベンド範囲を半音単位で設定します。

操作画面: ボイシング (VOICING) ページ

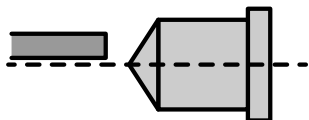


1 ▶ ボイシング (VOICING)

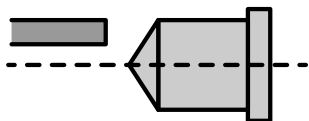
ノート毎のボイシング（ピックアップに対するトーンバーのポジション）を設定します。（エレクトリックシグナルのみ）



ポジション1 **SHALLOW**
ピュアオーバートーン
: 通常の響き



ポジション2 **IDEAL**
モアオーバートーン
: より豊かな倍音



ポジション3 **DEEP**
ピュアファンダメンタル
: 倍音成分の少ない響き

2 ▶ チューニング (TUNING)

ノート毎のチューニングを設定します。
(±50セント)

プリセットリスト

Basics:

Attack EP88 Full Default
Attack EP88 Full Shallow
Attack EP88 Full Voiced
EP88 Hard Vel Ideal
EP88 Hard Vel Shallow
EP88 Hard Vel Voiced
EP88 Medium Vel Voicing 1
EP88 Medium Vel Voicing 2
EP88 Soft Vel Deep
EP88 Soft Vel Default
EP88 Soft Vel Shallow
Full Contact

Classics:

Clean DisThorus
Dirty Tines
FM Voicing
Full Shallow
Magic Stereo Full
Magic Stereo Hard
Magic Stereo Medium
Magic Stereo Soft
Medium Vel Road
Pan Contact One
Pan Soft Vel Deep
Warren G Funk

Ethereal:

EPad 88
Fantasia Tack
Grandma Choir
Little Glass
Rise and Destroy
Space Roadelay
Tremo Pad
Ultra Soft Tines

Mallet Bell:

Attack Celeste
Contact Pure
Hard Vel Pluck Bell
Little Carrillon
Mallet Fourteen
Marie mBala
Medium Vel Balafon
Music Big Box
Soft Vel Bell
Space China
Steel Drumish
TaCkaroussel
Toy Piano 1
Toy Piano 2

Mono Mode:

Jimmy Zojeen
Pick Hollow
Solo Clean Road

Processed:

ClavAttack
Dark Voicing
Heavy Detune
Hybrid Acoustic
Organic DX
Phaser Softer Tacker
Pop Road Corn
Punky Dafty
Rider Straight
Short And Release
Straturax
Supa Trampa
The Seventines
Trash Fendy
Vintage Vibes
Wurly Crunchy

Tines Bass:

Bass Focused 1
Bass Focused 2
Satur Bass

X Strums:




Feerique
Toy Wheeling
Vicci CelestHarp

リンク

UVI

- ホームページ uvi.net/ 
- サウンドバンクインストールガイド [installing_uvi_soundbanks_jp.pdf](#) 
- UVI Workstationユーザーマニュアル [UVIworkstation_UserManual_jp.pdf](#) 
- 登録済み製品の確認とダウンロード uvi.net/my-products 
- FAQ(良くあるご質問とその回答) uvi.net/faq 
- チュートリアルとデモビデオ youtube.com/ 
- サポート uvi.net/contact-support 

iLok

- ホームページ ilok.com/ 
- iLok License Manager ilok.com/ilm.html 
- FAQ(良くあるご質問とその回答) ilok.com/supportfaq 

*iLok.comのサービスは、全て英語のみです。

Attack EP88

TACKED ELECTRIC PIANO

クレジットと謝辞

UVI プロデュース

レコーディング / 編集 / サウンドデザイン

Damien Vallet
Kevin Guilhaumou
Alain J Etchart

ソフトウェアとスクリプト

Olivier Tristan
Remy Muller

GUI デザイン

Nathaniel Reeves

ドキュメント

Nathaniel Reeves
Kai Tomita



UVI.NET